

2023年4月25日
ミライデザインパワー株式会社

従量料金及び燃料費調整制度の改定について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社の業務につきましては日頃から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、当社が契約している電力会社の料金体系の変更に伴い下記のように従量料金及び燃料費調整制度を改定させていただきます。

大変恐縮ではございますがご理解いただけますよう、お願い申し上げます。

1. 従量料金単価について

熱媒体	使用量	旧単価	新単価
冷水	1MJにつき	4.452円(税抜)	6.191円(税抜)
蒸気		2.912円(税抜)	3.060円(税抜)

2. 電気調整単価について

電気調整単価について係数の変更及び平均市場価格、基準市場価格、基準市場単価を追加させていただきます。

・旧制度

$$\text{電気調整単価 [円/kWh]} = (\text{平均燃料価格 [円/kl]} - \text{基準燃料価格 [円/kl]}) \div 1,000 \times 0.224 \text{ [円/ (kWh} \cdot 1,000 \text{円/kl)]} \div 1.1$$

・新制度

$$\begin{aligned} \text{電気調整単価 [円/kWh]} = & \{(\text{平均燃料価格 [円/kl]} - \text{基準燃料価格 [円/kl]}) \div \\ & 1,000 \times 0.150 \text{ [円/ (kWh} \cdot 1,000 \text{円/kl)]} \\ & + (\text{平均市場価格 [円/kWh]} - \text{基準市場価格 [円/kWh]}) \times \text{基準市場単価} \} \div 1.1 \end{aligned}$$

3. 平均市場価格および基準市場価格について

① 平均市場価格

平均市場価格は、3の③による平均市場価格の算定期間における全日単価（算定期間における午前0時から翌日午前0時までの単純平均スポット市場価格）、並びに昼間単価（算定期間における午前8時から午後4時までの単純平均スポット市場価格）をもとに次の算式より算定した金額とします。

$$\text{平均市場価格 [円/kWh]} = \text{全日単価 [円/kWh]} \times 0.6566 + \text{昼間単価 [円/kWh]} \times 0.3434$$

② 基準市場価格

基準市場価格は、17.44 [円/kWh] といたします。

③ 従量料金の算定期間と平均燃料価格の算定期間との関係

平均市場価格の算定期間は、従量料金の算定期間の末日が属する月の5か月前の月の21日から2か月前の月の20日までの3か月とします。

4. 平均燃料価格及び基準燃料価格について

平均燃料価格の係数及び基準燃料価格を下記のように変更させていただきます。

・旧制度

$$\begin{aligned} \text{平均燃料価格 [円/kl]} &= \text{平均原油価格 [円/kl]} \times 0.1970 + \\ &\text{平均LNG価格 [円/t]} \times 0.4435 + \text{平均石炭価格 [円/t]} \times 0.2512 \end{aligned}$$

・新制度

$$\begin{aligned} \text{平均燃料価格 [円/kl]} &= \text{平均原油価格 [円/kl]} \times 0.0033 + \\ &\text{平均LNG価格 [円/t]} \times 0.4001 + \text{平均石炭価格 [円/t]} \times 0.6241 \end{aligned}$$

基準燃料価格

旧価格	新価格
44,200 [円/kl]	64,900 [円/kl]

以上